

こども家庭センターでのサポート例を紹介します

妊娠・出産・子育ての悩みは

こども家庭センター

にご相談ください



妊
娠
期

こんな悩みはありませんか

- 初めての妊娠・出産で不安…
- つわりで思うように食事が摂れない
- 思いがけず妊娠してしまい戸惑っている

こんなサポートをしています

母子健康手帳交付の際に話を聞き、困り事や悩み事のある人には継続してサポートします。妊娠後期は、出産前の体調確認や不安などの相談に対応します。



【主なサポート例】▶母子健康手帳の交付▶妊婦検診▶妊娠中の相談▶産前・産後サポート事業

出
産
後

- 赤ちゃんが泣いてばかり、どうしたらいいの？
- 母乳やミルクは足りている？
- 慣れない育児で気が休まらない
- 出産後、気分が落ち込んでしまう

保健師や助産師が家庭を訪問し、母子の体調確認や育児の相談に応じます。訪問や日帰り型の産後ケア事業で、出産後間もない母子の心身をケアします。



【主なサポート例】▶乳幼児健診▶育児相談▶赤ちゃん全戸訪問▶産後ケア事業▶予防接種

子
育
て
期

- 育て方に自信がない
- 子どもの発育の遅れが気になる
- イライラして子どもをきつく叱ってしまう
- 家族の世話で手いっぱい。自分の時間がぜんぜん持てない

子どもの成長に応じて生じる、さまざまな悩みや不安の相談に対応し、内容に応じて、必要なサービスの紹介や、関係機関と連携したサポートを行います。



【主なサポート例】▶家庭児童相談▶女性相談支援▶ファミリーサポートセンター事業▶子育て短期支援(ショートステイ)

相談機関はほかにもあります

妊娠中や出産、子育てに関する相談は、次の機関でも受け付けています。ひとりで悩みを抱え込まず、誰かに相談することが解決への一歩となります。

子ども虐待に関する相談・通告

児童相談所 虐待対応ダイヤル
(こども家庭庁)

☎189(いちはやく)
※通話料は無料です

子育てやしつけに関する相談

児童相談所 相談専用ダイヤル
(こども家庭庁)

☎0120-189-783
※通話料は無料です

子育て全般の相談

育児相談電話
(社会福祉法人日本保育協会)

☎03-3222-2120

子育てや親子関係に関する相談

親子のための
相談LINE
(こども家庭庁)



子育て応援情報を発信中

こどもまんなか
アクション公式LINE
(こども家庭庁)



相談窓口をまとめて掲載

おやこのミカタ
(公益社団法人セーブ・ザ・
チルドレン・ジャパン)



どうやって相談するの？
こども家庭センターへの電話や来所でご相談いただけます。ご家庭に向いての相談にも対応していますので、お気軽にご連絡ください。

どんなことが相談できるの？
妊娠期・出産後・子育て期に関するさまざまな悩みが相談できます。相談内容に合わせて、関係機関との連携・調整を図りながら、解決に向けたサポートをします。次のページで、妊娠期・出産後・子育て期のサポートの例を紹介します。

どんなことをしているの？
市内にお住まいの、妊産婦、子ども、子育て世帯のさまざまな相談に対応しています。

こども家庭センターって
どんなところ？

11月は児童虐待防止推進月間 ～未来へと 命をつなぐ 189～

児童虐待は子どもに対する重大な人権侵害です。児童虐待が疑われる子どもを見つけたときは、近くの児童相談所へつながら、児童相談所全国共通ダイヤル「189番(いちはやく)」へ通告してください。

オレンジリボンキャンペーン

厚生労働省と協働している「認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク」が窓口となり、虐待防止の啓発活動を展開しています。児童虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、児童虐待をなくすことを呼びかける市民運動に取り組んでいます。

市では毎年、県との共催でキャンペーンを実施しており、期間中、イトーヨーカドー花巻店店頭でオレンジリボンとチラシ配布による意識啓発を行っています。